

47都道府県プロフィール
2024年07月～2024年12月

愛媛県

今治タオル製造の元技能実習生、「無断で在留資格変えられた」と訴え

2024/07 /02

愛媛県今治市の縫製企業で働いていたミャンマー国籍の元技能実習生6人が、実習内容と違う仕事をさせられ、在留資格を無断で変えられたとして、支援する労働組合などが松山市で2日、記者会見を開いた。 中小製造業などの労組でつくる産業別組織JAMなどによると、元実習生は2022年9月に来日した20代の女性6人。実習内容は「子供服製造」だったが、実際は市の特産品で高品質で知られる「今治タオル」の製造に従事させられた。



記者会見するJAMの安河内賢弘会長（左から2番目） = 2024年7月2日、松山市、神谷毅撮影 

愛媛の農業・漁業 外国人材が急増 スリランカと覚書で 受け入れ拡大へ

2024/10 /17

高齢化や人手不足が深刻な愛媛県の農業や漁業の現場で働く外国人材が増えています。15歳から39歳までの県内の若手の外国人材は、農業ではこの10年で50%増加、漁業はもともとの人数が少ないこともあって300パーセント増えています。“欠かせない”戦力となってきた外国人材。受け入れを進める現場取材しました。



バドミントンで地域交流 インドネシア実習生らチーム立ち上げ

2024/12 /27

新居浜市や四国中央市で暮らす**インドネシア人**が、スポーツを通じて地域住民と交流しようとバドミントンチームを立ち上げた。母国の国技として親しまれるスポーツは新居浜市内でも人気。12月下旬には市内の大会に初出場し、日本人選手と汗を流した。チームは、**技能実習生**として来日し、同市の**イスラム教**礼拝所「新居浜マスジド」に通う20～30代の男女6人で12月1日に結成した。礼拝所を運営する浜中曜子さん（72）が大会のエントリーや用具準備をサポート。メンバーは新品のラケットやシューズで月2回練習し、母国の国旗をイメージした赤いユニホームもそろえた。



新居浜市などで暮らすインドネシア人で結成したバドミントンチームのメンバー

外国人技能実習生らに違法労働など 宇和島市の会社を書類送検

2024/12 /10

外国人技能実習生など15人に違法な時間外労働や休日労働をさせたうえ、賃金の一部を支払わなかったとして、宇和島労働基準監督署は市内で縫製業を営んでいた会社とその代表取締役などを労働基準法違反の疑いで書類送検しました。書類送検されたのは、宇和島市津島町の縫製業、「サンファッショ

ン」と「日高縫製」、それにこれらの会社の代表取締役など2人です。労働基準監督署によりますと、2社は去年1月からことし3月にかけて、いわゆる「36協定」と呼ばれる労使協定を届け出ず、中国とカンボジアからの技能実習生など15人に違法な時間外労働や休日労働をさせたうえ、賃金の一部を支払わなかった疑いがもたれています。



【外国人労働者×空き家活用】愛媛県民とつながる

「いもたき交流会」を開催

2024/11 /11

今回の交流会は、伊予市地域創生課職員・JICAグローバルプログラム関係者・地元企業の方々をはじめ、愛媛大学の学生から地域住民の方まで総勢37名の方に参加いただきました。

「JAPANNESIA HOUSE UMI」は、空き家を再活用したプロジェクトで、地域創生および外国人と地元民の心理的距離を縮める取り組みの一つとして運営しています。地方の課題の一つでもある空き家問題が「愛媛の外国人と気軽に交流できる場所」という新たな役割をきっかけに生まれ変わり、そこに多くの方々が集まってくれたことは、「地域と考える外国人財との共生」という観点からも大変意義のある交流会であったと感じています。



[【外国人労働者×空き家活用】愛媛県民とつながる「いもたき交流会」を開催（松山市 / 伊予市 / 松前町エリア） | JAPANNESIA\(ジャパンネシア\)株式会社](#)

特定技能労働者支援アプリで、外国人材の定着率と就労環境を改善！ 2024/10 /28

愛媛県では、「特定技能」と呼ばれるビザで働く外国人が急増している。人口あたりの特定技能労働者の割合は、全国でも高水準だ。そんななか、「人材が定着しない」「受け入れのためのコストが高すぎる」など、多くの課題が浮き彫りになっている。これらの課題を解決すべく、KUROFUNE株式会社が開発した特定技能労働者支援アプリ「KUROFUNE PASSPORT」の導入が県内でスタートしている。



スポーツで国際交流しよう！HIMELympic 2024

2024/09 /27

愛媛県に住む外国人と日本人と一緒にスポーツを楽しむイベントに参加しました。すごく盛り上がり、みんな楽しんでいました。



外国人による弁論大会で人と人との交流を

2024/12/08

2024年12月8日、愛媛県・松山湯築ライオンズクラブ（中嶋和也会長／44人）は松山市の愛媛CATV オープンスクエアにおいて「外国人による『にほんご』弁論大会」を開催した。この大会は2008年1月の第1回から数えて15回目となり、当クラブを代表する事業となっている。地域で生活する外国人に、日本語で文化や生活習慣の違いなどを発表してもらい、互いの文化や考え方を理解し合うことを目的にしている



外国人技能実習生受入組合設立について

2024/10 /25

事業協同組合とは、中小企業者が個々では対応できない課題に対して、相互扶助の精神に基づき協同して事業を行うことにより、経営上の諸問題を解決し、経営の近代化・合理化や経済的地位の改善・向上を図ることを目的とする組合です。4人以上の中小企業者によって設立でき、共同事業を通じて組合員が行う事業を補完・支援するための事業を実施します

